

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践	身体拘束を行わない	現状に引き続き、記録、カンファレンスを行い、拘束をしないケアを行えるよう。利用者、ご家族に周知する。日常生活の中で身体拘束を行っていないか、月に一度の会議で身体拘束にあたる行為が行われていないか、適時確認を行う。	12ヶ月
2	13	仕事に対する取り組み方や、情報の理解度に個人差がある。	個々の状態の変化や情報をスタッフ全体で統一した理解度でケアができる。	状況の情報の把握、勉強会等を実施し方向性を示す。毎月の会議で個々の状態について引き続き情報の共有が出来るようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。